

## ■ 会社概要

商号 株式会社 風景デザイン研究所  
設立年月 平成16年(2004年)1月27日  
資本金 1,000,000円  
所在地 〒113-0033  
東京都文京区本郷2-13-10 湯浅ビル7階  
営業時間:8:30~17:30  
TEL:03-6240-0214 FAX:03-6845-0918  
代表者 上田 有利(うえだ ありとも)

## ■ 沿革

2004年 1月 株式会社風景デザイン研究所を東京都中央区新川1丁目11番10号に設立(資本金1円)  
2006年 8月 会社事務所を東京都中央区八丁堀1丁目7番7号に移転  
2007年 1月 資本金を1,000,000円に増資  
2008年 8月 会社事務所を東京都中央区日本橋兜町15番12号に移転  
2012年10月 会社事務所を東京都文京区本郷3丁目18番11号に移転  
2020年 9月 会社事務所を東京都文京区本郷2丁目13番10号に移転

## ■ 主要取引先

- ・建設コンサルタント会社
- ・総合建設会社
- ・電力会社
- ・再生エネルギー開発会社
- ・国土交通省・経済産業省関連団体
- ・機械メーカー
- ・広告代理店
- ほか

## ■ 当社へのアクセス

最寄駅から当社までの時間

- ▶ 東京メトロ 丸ノ内線 本郷三丁目駅:徒歩4分
- ▶ 都営地下鉄 大江戸線 本郷三丁目駅:徒歩6分
- ▶ JR 御茶ノ水駅:徒歩12分



 株式会社 風景デザイン研究所  
Sight & Landscape Design Institute Co.,Ltd.  
〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-10 湯浅ビル7階  
TEL:03-6240-0214 FAX:03-6845-0918  
<http://www.sldi.co.jp>

## CORPORATE PROFILE

人と人が協力共栄する世界を築く力に

 株式会社 風景デザイン研究所  
Sight & Landscape Design Institute Co.,Ltd.

## 建設プロジェクトの ビジュアル化とコンサルティング

エンジニアリングに則した3DCG・VR・AR・PM<sup>1</sup>・MM<sup>2</sup>などのビジュアルツールを駆使し、ビジュアル化コンサルティングを行っています。

現地調査やビジュアル解析、技術資料、合意形成のためのコンテンツ制作など当社独自のソリューションとして提供しています。



クレーンオペレーターの視界確認シミュレーションVR

\*1 Photo Montage  
\*2 Mach Move

## エネルギー開発に関わる ビジュアル化とコンサルティング

太陽光・風力・地熱など再生可能エネルギーを中心に、エネルギー開発事業にともなうビジュアルツール制作と合わせてコンサルティングを行っています。

現地調査やビジュアル解析、技術資料、合意形成のためのコンテンツ制作など当社独自のソリューションとして提供しています。



風力発電所 風車配置検討VR

## BIM/CIMやi-Construction、DXにおける 3次元データ活用技術

今これからの社会に必須のDX。その技術を軸に建設業に特化したものがBIM/CIMやi-Constructionです。

当社では、調査ー計画ー設計ー施工ー維持管理を一連として、各工程に合わせた3次元データの構築を行っています。

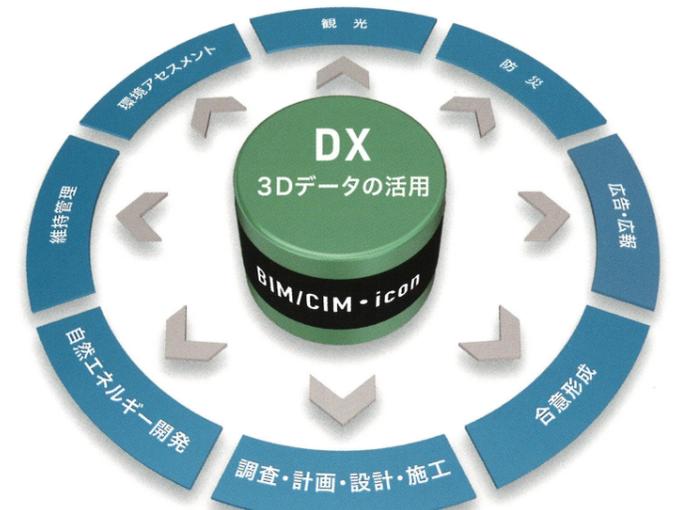
データ管理はもとより活用方法やオペレーションの指導も行っています。



施工ステップ図



BIM/CIMデータ 背筋モデル(下部工)



## 未来の風景をビジュアル化し、 コンサルティングする会社です。

私達 株式会社風景デザイン研究所は、

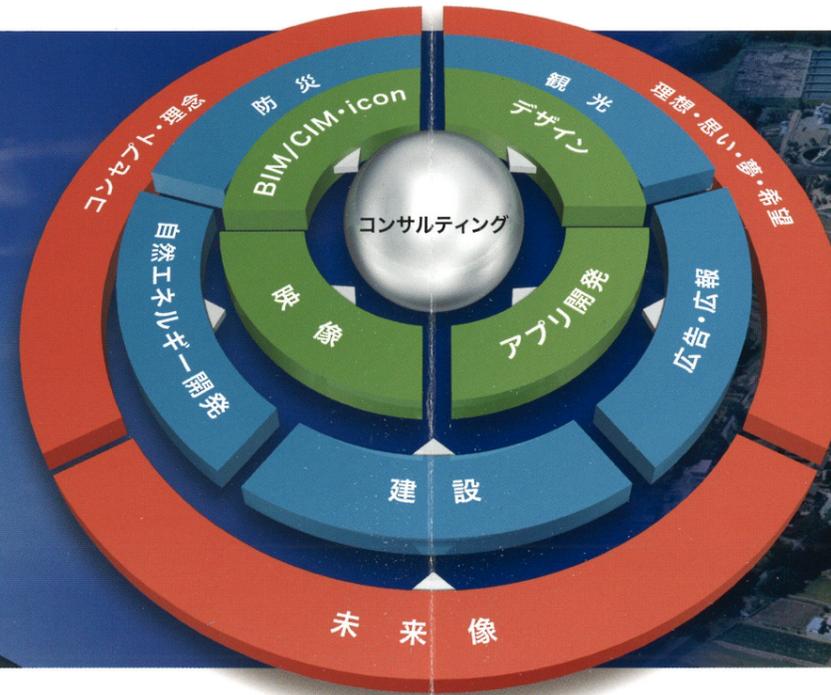
社会にたくさんある技術・計画・構想など優れたものをビジュアル化し、

より解りやすく使いやすいツールとして様々なお客様に提供し社会に貢献しています。

エンジニアリング分野で長年培ってきた独自のビジュアル化コンサルティングと

3次元ビジュアル化技術を軸に、様々な産業界のニーズに呼応した

ビジュアルソリューションを様々な産業界へ提供しています。



## 合意形成

今日の公共事業では地域住民との合意形成は欠かせないものとなっています。

当社は合意形成におけるビジュアルツールの持つ効果にいち早く着目し、そのコンサルティング技術を高めてきました。

その技術と経験を基に円滑な合意形成を行なうためのビジュアル化コンサルティングを行っています。



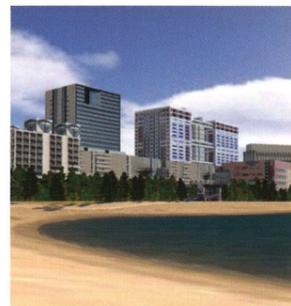
## 3次元ツールについて

ビジュアル化コンサルティングに欠かせない3次元ツール。

顧客のニーズをあらゆる面から想定し、当社所有の数種類にも及ぶビジュアル化ソフトウェアを駆使して、目的に合ったビジュアルソリューションを提供しています。



都市景観VR(鳥瞰)



都市景観VR(アイレベル)

## 環境影響評価のためのビジュアル化技術

建設開発事業において開発地域の環境保全や影響調査は重要な工程の一つです。

様々な工程が短縮化の中で、関係者との合意形成のスピード化においてビジュアル化技術は大きな推進力となります。

ドローンを使用した調査やVRなどの3次元データを駆使し、ニーズに合った当社独自のソリューションを提供しています。



ドローン現地調査



冬季現地調査

## 建設業・製造業などの企業向け広告・ 広報ツール

グローバル化し多様化する産業界において、自社の製品・技術・ソリューションを顧客やユーザーに正しく伝えることは大変重要です。

「正しい情報伝達は、よりビジネスや社会を発展させる」という理念のもと、ニーズにあった広報ツールなどのコンテンツ制作を、当社独自のソリューションで提供しています。



企業PR映像  
(キーサイト・テクノロジー合同会社)

